

第70回日本泳法大会（日本水泳連盟主催）の結果について

令和7年8月23・24日千葉国際総合水泳場で標記の大会が行われ、日本各地の13流派の日本泳法愛好者が競い合いました。

長崎県からは長崎游泳協会所属の中学生三名の選手が出場し以下のような素晴らしい成績を収めました。

◎ 出場選手

田坂 佳聖（たさか けいしょう）	西浦上中学校2年
御厨帆乃夏（みくりや ほのか）	山里中学校3年
前沢 佳穂（まえざわ かほ）	長崎大学附属中学校3年

◎ 結 果

< 泳法競技ジュニアクラス（15歳以下） >

日本泳法の技の完成度を競う採点競技

1種目25点満点で2種目を泳いだ合計得点で競う

男子	田坂 佳聖	50.0点/50点	1位/24人
女子	前沢 佳穂	49.5点/50点	3位/36人
	御厨帆乃夏	49.0点/50点	9位/36人



< 支重競技（年齢区分なし） >

男子5kg、女子4kgの重りを持って立ち泳ぎの耐久時間を競う

男子	田坂 佳聖	2分08秒	2位/27人
女子	御厨帆乃夏	2分50秒	2位/12人
	前沢 佳穂	1分10秒	5位/12人

※ 男女とも1位は社会人、大学生で中学生が表彰台に上がるのは非常に珍しい。



男子支重競技表彰式

◎ 長崎游泳協会では、8月30日の夏季水泳教室閉講式で伝達表彰を行い、主催者を代表して閉講式に出席された鈴木史朗長崎市長に結果報告をしました。

◎ 9月7日の長崎市中学校新人戦水泳競技会の中で、谷啓二長崎市水連会長より奨励金をいただきました。



女子支重競技表彰式

